

## 第5回議会報告会質疑応答記録（概要）

平成25年10月21日(月) 午後7時から

地区名 高出地区

### 委員会報告

#### Q1 市民

- ・ごみ処理が広域になった。松本・山形は無料なので、塩尻も無料にしてほしい。

#### A 金子議員

- ・有料代金は市に入る。経費はごみ搬入量により按分している。焼却灰もそれぞれの旧組合の処分場に按分で埋め立てている。

#### Q2 市民

- ・市民からすれば有料にかわりない。松本、塩尻で同じテーブルにしてほしい。

#### A 金子議員

- ・松本は議会の中に反対が有り、有料化できなかった。有料化については検討するよう、菅谷管理者に申し入れしてある。

### 議会報告（信州Fパワープロジェクト）

#### Q3 市民

- ・信州Fパワープロジェクト事業が失敗したときの市の責任は。

#### A 金子議員

- ・民間の事業であり、市の責任は無い。

#### Q4 市民

- ・原木材が集まるかどうか疑問である。製品が売れるのか。市有地に建物が残された場合どうなるのか。

#### A4 中村副議長

- ・原木の調達は県と事業者が検討している。森林整備計画を策定中である。契約では事業を廃止する場合は更地で返却してもらう契約になっている。  
(万が一に備え保証金を納めてもらっている。)

#### Q5 市民

- ・松くい虫の原木と他の原木の仕分けはどうなるのか。

#### A 金子議員

- ・松くい虫の原木は現地でチップ化する。議会でも研究していく。

#### Q6 市民

- ・熱利用は検討中との事だが、近いところでの有効利用を考えてほしい。施設を集中してほしい。(要望)
- ・国道と側道や一般道等、交差する道路の改良を検討してほしい。トラックの騒音対策を検討してほしい。

**A 金子議員**

- ・(Fパワープロジェクトについて) どういった熱利用が市民益につながるのか議会としても研究、検討していく。

**A 牧野議員**

- ・搬入ルートについては検討している。騒音対策は市に話をしていく。

**Q7 市民**

- ・太陽光との違いは。

**A 金子議員**

- ・二酸化炭素を吸ってくれた木材を燃やすことにより発電する。地域に雇用が生まれる。

**A 中村副議長**

- ・売電価格が違う。

**Q8 市民**

- ・この事業には期待はするが課題が多い。リスク回避してほしい。目的に向かって頑張ってもらいたい。熱の有効利用をしてほしい。若者が集まる農業につなげてほしい。

**A 金子議員**

- ・林業でも雇用が創出される。

**A 中村議員**

- ・林業の再生を目的にしたい。熱利用は産学官で研究中。片丘は水が無く、開発行為が出来ない規制がある。

**Q9 市民**

- ・地区からの次年度要望が7月末までだが、これはおかしい。要望時期の見直しを検討してほしい。

**A 金田議員**

- ・気持ちはわかる。区長会で要望したらどうか。議会も検討していく。

**A 五味議長**

- ・区長会と議会と一体となって行政に要請していく。

## **意見交換会**

**Q10 市民**

- ・今回の報告会では委員会報告があったが、一般質問での地区課題等を報告されたらどうか。
- ・高原通りの渋滞解消については九里巾交差点改良に伴い、待避所を作って行くとの答弁があったが、いつやるか示してほしい。

**A 金田議員**

- ・市の方針が変わってきている。前進していると思っている。

**A 中村副議長**

- ・経済の委員会で、市内の実現性の無い都市計画道路の見直しも出ている。

**Q11 市民**

- ・東通線の整備が進まないが、行政指導がなっていないのではないかと。議会も協力してほしい。東通線を真剣に取り組んでほしい。

**A 牧野議員**

- ・組合はできたが、なかなか区画整理ができなかった為遅れている。確実に一步一步進んでいる。

**Q 1 2 市民**

- ・中心市街地が活性化につながっているか疑問有り。駅前も整備をやっているが点と点をつないでほしい。ワインも知名度上がってきたので、長期の見通しで頑張してほしい。

**A 金田議員**

- ・点の状態では活性化につながっていないのが現実である。まずは飲食店の関係で人の流れと特色を出していくとの声がある。

**Q 1 3 市民**

- ・防災についてだが、高出は持ち家とアパートが混在している。色々な取り組みをして以前よりは区への加入があるが、なかなか進まない。具体的な取り組みが必要。(行政、区、議会)。

**A 中村副議長**

- ・今のところ特攻薬はない。吉田地区では大手事業者とは区加入を約束してもらい、全員加入している。

**Q 1 4 市民**

- ・災害時要援護者名簿の掲載者が少ない。アパートの住民も掲載されているが、区はノーマークである。把握していない。生きたものにして欲しい。議会としても行政に働きかけてほしい。

**A 中村副議長**

- ・検討しながら住み分けをきちんと議論していく

(区長会長挨拶時に「議会と地域区民との懇談を計画してほしい」との要望あり)